JForest

森林組合だより

令和4年 3月31日
発　行
第 138 号



本荘由利森林組合
由利本荘市水林381
TEL 0184-24-4141㈹　　FAX 0184-24-4143
HP http://www.honmori.com/　メール honmori@trad.ocn.ne.jp

より300名の総代決定!

令和4年5月8日任期満了に伴う当組合総代選挙が執行されました。全ての選挙区で総代候補者が定数を超えなかったため無投票で総代が3月9日付で決定しました。
第1区から第8区までの総代の方々は次の通りとなります。3年間よろしくお願いいたします。（届出順）

第一区
（本荘地区 57名）

小松　博　鳥川
井島　昭夫　櫛引
大庭　悟　親川
高野　静男　内越
斉藤　勇一　大中ノ沢
佐藤　金也　鮎瀬本田
有馬　賢一　本荘
渡会　清　船岡
岩出　健市　中ノ目
鷹島　昇　薬師堂
小松　秀雄　上上野
髙橋　卓次　上川口
原田　専一　内黒瀬①
伊藤　誠　宮沢
菊地謙一郎　宮沢
猪股　敏　栗山
小松　澄雄　湯沢
加藤　政雪　松ケ崎町
工藤　康治　藤崎
山本　一夫　北ノ股

松田　吉勝　三川
田口　松雄　畑谷
板垣　憲一　滝ノ沢
菊池　茂夫　三条
小松　正一　鳥田目
小松　敏夫　雪車町
太田　茂　鮎瀬新田
小野　茂和　土屋
猪股　則雄　下上野
小松　清　大沢
小川　久　上川口
伊藤　孝弘　福田
今野　忠志　横山
鈴木　久夫　上方願寺
鈴木　利市　下方願寺
冨樫　公一　薬師堂
原田　正　内黒瀬②
高橋正知世　上川口
田中　和雄　二十六木
藤原　浩　大浦
猪股　祥助　下上野
渋谷　正廣　舘
小川　潔　谷地

佐々木康次　金山
田口　純一　堅田
髙野　和弘　袖振
矢作　金二　十二柳
田口　光雄　山田
小松　良弥　柳生
鎌田三代治　南ノ股
佐藤　章　本荘
本間　明　柴野
斎藤　正行　柴野
猪股　幸男　山内
鈴木　秀夫　本荘
猪股　生弥　櫛引
小松　鉄義　鮎瀬新田

第二区
（仁賀保地区 43名）

半田　貢　小国
佐藤　幸一　水沢
佐々木　勇　金浦
田仲　選象　潟
渡辺　優　馬場
大須賀雄治郎　田抓

須田　和夫　寺田
菊地　良作　伊勢居地
加藤　照美　釜ケ台
飯尾　祥一　立居地
齋藤　正樹　舟岡
鈴木　稔　東畑
佐藤　栄桂　坂
齋藤　豊　長岡
須藤　辰義　大砂川
齋藤　義博　出戸
齋藤　博明　田高
佐々木鋼記　畑
早道　忠徳　伊勢居地
佐藤　正穂　百目木
石塚　金一　琴浦
佐藤　英一　上小国
下居　登　小国
奥山　栄　馬場
阿部　春男　両前寺
須田　壽夫　関
佐藤　容伸　洗釜
佐々木惠悦　川袋
須藤　進　大須郷
佐々木忠道　小砂川
松野　勝弘　小滝
斎藤　経幸　本郷
土門　進　水岡
佐藤　金市　大森
村上　和人　横岡

斎藤　重明　小滝
菊地　透　室沢
加藤　公成　井岡
齋藤　博文　院内
豊嶋　美文　院内
細矢　整　院内
富樫　眞一　大森
齋藤　満志　伊勢居地

第三区
（矢島地区 28名）

佐藤　伸一　荒沢
茂木　保　坂之下
代表
金子喜久志　沢内
村上　一雄　石滝、濁川
小番　尚一　間木、新町
佐藤　勇一　田中町
柴田　覚実　郷内、御嶽
佐藤　洋一　砂子沢
佐藤　洋一　針ケ岡
三浦　良明　木在
三浦　文雄　木在
佐藤　拓夫　荒沢
真坂　克己　新所
佐藤直千代　城新、小田
矢越　忠弘　矢越
佐藤　俊二　八ツ杉

佐藤　英樹　川原、小坂
佐藤　信男　七日町
三浦　晃　九日町
佐々木淑子　杉沢
伊豆　和美　持子
土田　武弥　須郷田
佐藤　一男　坂之下
豊島　昭一　新荘
三浦　富雄　小板戸
佐藤　近美　中屋敷
三浦　徳久　中山
植田農夫一　築館

第四区
（岩城地区 25名）

堀井　秀雄　勝手
今野　光雄　上新谷
菊地　勇　勝手
今野小右衛門　高畑
佐々木榮市　勝手
佐藤　喜勝　道川
田口　金次　泉田
田口　修一　二古
伊藤　勇一　滝俣
那須　稔　下蛇田
田口　健三　泉田
伊藤　敏郎　町部
吉尾　正弘　滝俣
今野　隆幸　高畑

当組合総代選挙執行に

茜屋　秀雄　赤平
佐々木純一郎　上新谷
二古自治会
田口　秀彦　二古
高橋　裕幸　君ケ野
道萱健太郎　内道川
佐々木正美　上蛇田
柴田　良晴　下蛇田
矢野　吉美　町部
加藤　幸一　町部
金澤　壽　上黒川
三浦　功　君ケ野

第五区
（由利地区35名）

木内　正　蒲田
熊谷　武重　中畑
正木　耕一　黒沢
石垣　正喜　立井地
鈴木　憲一　東中沢
渡部　金次　小菅野
三浦　隆夫　馬喰町
三浦　繁男　米山
佐藤　誉司　屋敷
村上長市郎　新屋敷
熊谷　徳夫　堰口
伊藤　信和　山本
小濱　仁　上町
佐藤　善造　新上条

尾留川幹仁　大町
庄司　和夫　飯沢
村上　一徳　新屋敷
佐藤喜代士　土倉
三浦　弘文　森子
加藤　幸一　五十土
鈴木　喜信　南福田
高橋　豊　久保田
小田嶋隆一　明法
熊谷　正信　町村
佐藤　聖雄　田代
佐藤　民男　吉沢
植村　勲　館町
村上　明　寺田
木村　正　米山
鈴木　文義　曲沢
奉行免牧野農業協同組合　代表
村上　浩司　奉行免
木内　恵一　沢口
佐藤　隆吉　沢
高橋　市郎　曲沢
佐藤　好一　蟹沢

第六区
（鳥海地区28名）

土田　房義　村木
村上　寿康　下ノ宮
佐藤　義和　八木山
高橋　幸助　堤鍋

佐藤　尚英　畑平
大友　輝夫　町
大友　松一　針水
菅野　重孝　中村
原田　勲　瀬目
高橋茂三郎　本屋敷
小沼七兵衛　模渕
真坂昇一朗　中直根（上）
佐藤　民也　中平根
佐藤　精子　伏見沢
村上　治　長坂下七沢
真坂　憲一　中直根（下）
梶原　直　上直根（下）
佐藤勇喜男　平ノ沢砂口
佐藤　邦雄　吉谷地
佐藤　幸生　上野宅
高橋　隆善　上直根（上）
豊島　忠直　久保
三森　安幸　矢ノ本
真坂　孝衛　猿倉（下）
真坂　光悦　猿倉（上）
真坂勘兵衛　才之神
佐藤　孝正　鶴田
佐藤　八郎　大栗沢

第七区
（東由利地区30名）

阿部　重助　野田
畠山弥惣雄　両前寺

小松　芳久　高戸屋
佐藤　謙一　大吹川
嶽石　一人　田代
高橋重四郎　第合新田
遠藤　信一　小倉
小番　正裕　家の下
佐藤　勝　五海保
小松　進　家の下
工藤　定男　野田
小野　松雄　蔵新田
畠山安蔵　智者鶴
佐藤　文一　蔵新田
安倍　秋雄　八日町
畑山　作喜　土場沢
横山玉一　向田
畑山　豊隆　下小路
佐藤　宗市　葎沢
渡辺　幹夫　田代
鈴木　文一　舟木
佐々木儀悦　下通
石綿喜代隆　大琴
古関　金雄　松柴
工藤　俊雄　新処
阿部　敏夫　岩舘
小野啓二郎　上里
小松　幸男　山崎
阿部　幸男　杉森
大日向新一　宮の前

第八区
（大内地区54名）

神坂　久美　滝
伊藤　喜一　三川
小笠原和雄　松本
大友　仁志　高尾
伊藤　悟　長坂
武田　公明　中帳
真坂　実　中俣
高橋　三夫　岩谷町B
堀　隆一　中館
太田　清隆　見岫
佐々木政一　新沢
鈴木　功　大倉沢
伊藤　孝夫　徳沢
真坂　強一　堀切
正木　彰一　加賀沢
佐藤　宰　新沢
澤田　稔　大谷
伊藤　健　長坂
奥山　一博　加賀沢
東海林正弘　大小屋
菊地　富夫　立寄
東海林　昇　滝
東海林圭一　小増沢
小石　信一　深沢
菊地　昭栄　麓
小助川　豊　及位

佐々木清治　小羽広
工藤　正幸　新田・畑
畠山　武一　軽井沢
伊藤　徳夫　芦渕
佐々木征之　小栗山
菊地　鋭治　楢渕
佐々木慶嗣　的場
伊藤　武美　葛岡
東海林憲英　葛岡
大友　静雄　高尾
小石　雄一　深沢
大滝　亮　松山
成田　忠巳　岩谷町A
佐々木　正　北福田
工藤　実　中帳
齊藤　彰憲　北福田
畠山　清昭　朴沢
打川喜代克　的場
小柳　一夫　板井沢
佐々木廣二　羽広
中村　勝男　葛岡
伊藤　金一　朴沢
小野　勇　松本
鈴木　久　三川
佐々木伸一　平岫
佐々木茂左エ門　代内
佐々木　孝　岩野目沢
山本　昇　及位

第27回 造林コンクール受賞者発表

新型コロナウイルスのオミクロン株が秋田県内でも感染が広がっていることから今年度の造林コンクールも昨年度と同様に表彰授与式が中止となりましたので、今号にて受賞者をご紹介いたします。
2部門6点が入賞し、受賞者は左記のとおりとなりました。
最終ページに受賞林分の写真を掲載いたしましたのでご覧ください。

受賞おめでとうございます

◆ 最優秀賞（由利地域振興局長賞）

収穫間伐の部　佐藤　タキ 氏（東由利地区）

◆ 優秀賞（由利森林管理署長賞）

保育間伐の部　佐藤　　孝 氏（由利地区）

◆ 優良賞（県森連会長賞）

保育間伐の部　安倍　秋雄 氏（東由利地区）

◆ 入賞（森林組合長賞）

保育間伐の部　高野　金視 氏（本荘地区）
収穫間伐の部　小川大部落会
　　佐藤　政志 氏（鳥海地区）
収穫間伐の部　小松　鉄義 氏（本荘地区）

審査評

最優秀賞　佐藤　タキ 氏（東由利地区）

林相が揃っており生育も良好。搬出路も法切が低く線形も良い。適切な伐倒・玉切りが行われ、製材、チップ材等に余すことなく利用されている。

優 秀 賞　佐藤　　孝 氏（由利地区）

作業時期が初回間伐にしては遅いものの適切に手入れされており、選木も所有者自身が実施している等森林管理に積極的な部分も高評価を得た。

優 良 賞　安倍　秋雄 氏（東由利地区）

多雪地帯だが適切な手入れがされており、生育は良いものの残枝跡と枯れ枝が目立つ。２回目の保育間伐で収入間伐でも良い林分だが林道条件から難しい部分も。

入　賞　高野　金視 氏（本荘地区）

所有者が伐採前後で現場確認を行う等、意欲的。面積は小規模だが交通条件は良く、適期に施業が行われており手入れも適切になされている。

入　賞　小川大部落会　佐藤　政志 氏（鳥海地区）

冬季伐採のため伐採点が地際から１ｍと高い位置にあるが、搬出路の仕上がりも良く、適切な伐倒・玉切りが行われており、下草も適切に繁茂している。

入　賞　小松　鉄義 氏（本荘地区）

高性能林業機械は用いずにチェーンソーで丁寧に伐倒等が実施されているが、搬出路の法長掘削面が大きく土砂の露出が目立つことが難点。

情報コーナー

本荘由利森林組合では、組合員の皆様のご協力をいただき、日々の組合運営に邁進しておりますが、近年では組合員全体の高齢化が顕著となっており、皆様の中にも財産の相続を意識する方も多いのではないかと思います。森林組合の組合員である皆様のほとんどが山林を財産として所有しているかと思われますので、いつかは誰かがご自身の山林を相続することになります。この際に、いらぬ混乱を招かないためにも事前の準備が非常に重要になってきます。

そこで今号では相続に関する情報の一部を皆様にお伝えいたします。皆様の今後の財産管理や関係者の状況整理の一助となれば幸いです。

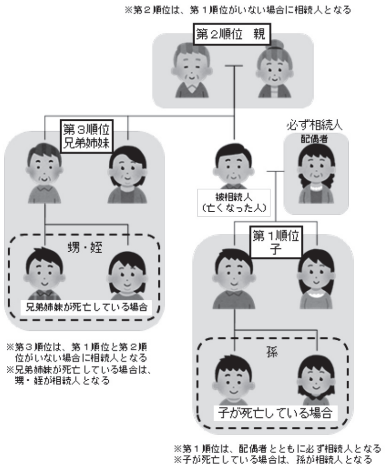
遺産とは？

遺産

- 財産：現金・預貯金、有価証券、不動産、等
- 負債：ローンや金融機関からの借り入れ等の借入金、未払いの家賃・税金・健康保険料等の未払金、等
- 一定上の契約の地位や権利義務

遺産と言われると、現金や不動産をイメージするかもしれません。確かにそれらは「財産」ということで遺産の一部に含まれるのですが、同時に借金等の「負債」も遺産として数えられます。これらは表裏一体の関係で、基本的に「財産」のみを相続することはできません。負債の相続を回避するには、すべての遺産を放棄する「相続放棄」を行う必要があります。また、相続する財産の範囲内で負債を背負う「限定承認」という手続きも可能です。限定承認とは、たとえば遺産として1,000万円の借金と評価額500万円の自宅がある場合、自宅を相続するためにその分に相当する借金を債権者に支払うことで、自宅（500万円相当）は相続させてもらえるという手続きのことで、この手続を行うことで相続した財産以上の負債は回避することができます。しかし、相続人全員で行う必要があることや譲渡所得税が発生すること、清算手続きが複雑、相続税の減税制度を受けられない等のデメリットもあります。

相続人とは？



相続人とは、被相続人（亡くなった人）の遺産を相続する人のことで、遺言書による指定がなければ民法により誰が相続人になるのか定められており、それを「法定相続人」といいます。相続人には被相続人の配偶者及び血族がなりますが、血族については相続人内での順番や受け取ることができる遺産の割合が定められています。配偶者は相続開始時に存命ならば必ず相続人になりますが「法律婚をしている配偶者」に限られるのでご注意ください。相続の順位は「被相続人に近しい人」が先の順位になります（左図参照）。順位に応じて相続分が変わり、配偶者が2分の1、直系卑属（子や孫）が2分の1で子が複数いる場合は2分の1をさらに人数で等分することになります。いずれにせよ「遺産分割協議」を終えるまでは遺産は相続人全員で共有していることになります。また、前述した「遺言書」を残すことで特定の人に遺産を相続させることもできますが、相続人の中の一人だけに全ての遺産を相続させようとしても「遺留分」という規定により制限があります。なお、借金返済等の義務は遺言や遺産分割協議でも変えることはできず法定相続分に従って相続されます。

事前にやっておくべき対策

相続人となり得るご家族がトラブルなく相続手続を終えるために事前にできることとしては、大まかに以下のようになるかと思います。

①財産面での状況把握：山林を含めた不動産等の財産や負債の取りまとめ。先代から相続登記未了のものがないかも確認すべきでしょう。

②法定相続人の状況把握：相続人間での対立や所在不明、認知症や寝たきり等の相続人はいないか。

③山林の状況把握と財産に関する情報の継承：保有山林の位置・境界の情報を伝え、財産に関する書類で無効になっているものは混乱のもとになるので不要なものは破棄しておく。

④対策の立案：①～③までの情報を整理して、誰に相続させるかや相続税の納税資金の調達方法を検討する。

⑤①～④が難しい場合、最低限できること：遺言には該当しませんが、市販の「エンディングノート」に分かる範囲の財産や負債について書き出しておくことも効果的です。

木材市況情報（令和４年）

単位：円、上段（石当り価格）
下段㎥当り価格

樹種	材長 m	径級 cm	1月11日 本荘由利木材流通センター 高値	1月11日 本荘由利木材流通センター 安値	1月11日 本荘由利木材流通センター 平均価格	2月2日 本荘由利木材流通センター 高値	2月2日 本荘由利木材流通センター 安値	2月2日 本荘由利木材流通センター 平均価格	3月2日 本荘由利木材流通センター 高値	3月2日 本荘由利木材流通センター 安値	3月2日 本荘由利木材流通センター 平均価格
スギ	3.65	14下	(2, 500) 9, 003	(2, 500) 9, 003	(2, 500) 9, 003						
		16～22	(4, 371) 15, 739	(3, 765) 13, 663	(4, 363) 15, 708	(4, 629) 16, 666	(4, 588) 16, 520	(4, 593) 16, 535	(4, 740) 17, 064	(4, 726) 17, 015	(4, 731) 17, 035
		24～34	(4, 918) 17, 708	(3,708) 13, 351	(4, 732) 17, 038	(5, 210) 18, 757	(5, 173) 18, 626	(5, 191) 18, 689	(5, 301) 19, 084	(5, 223) 18, 804	(5, 248) 18, 894
出材量・販売量・販売率			319㎥(1,148石)・295㎥(1,062石)・92%			446㎥(1,605石)・445㎥(1,602石)・99%			648㎥(2,332石)・648㎥(2,332石)・100%		

１月：常連勢が参加し、ほぼ完売。単価は前月よりも強含み。ただし、若齢材は幾分弱め。16～22cmで15,700円、24～34cmで17,600円といったところ。

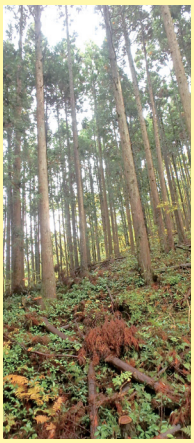
２月：曲材１口を除き完売。前月よりさらに強含みとなり、16～22cmで16,500円前後、24～34cmで18,600円前後となった。製材所の原木在庫も少なくさらに強含みとなりそう。

３月：量産工場や常連の山形県勢が参加し、積極的に手当。16～22cmで17,000円、24～34cm18,900円前後。前月よりやや強含みとなっており、まだまだこの価格は続きそう。曲材も含め完売で引き合いは相変わらず強い。

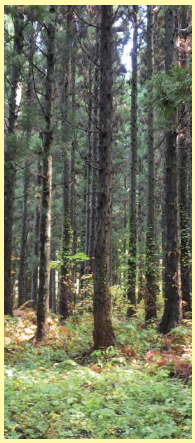
第27回 造林コンクール受賞林分




収穫間伐の部 最優秀賞
佐藤 タキ 氏

保育間伐の部 優秀賞
佐藤 孝 氏



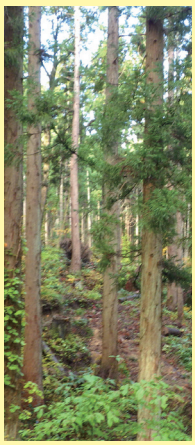
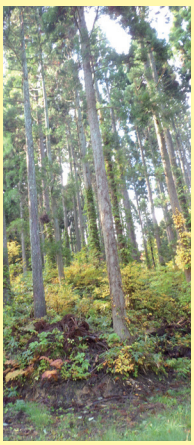

保育間伐の部 優良賞
安倍 秋雄 氏




保育間伐の部 入賞
高野 金視 氏




収穫間伐の部 入賞
小川大部落会 佐藤 政志 氏

収穫間伐の部 入賞
小松 鉄義 氏

森林組合だより　令和四年三月三十一日発行　印刷・㈾由利印刷

木材流通センター　由利本荘市西目町沼田字新道下1019-1
TEL0184-32-1088　FAX0184-32-1089

製材工場『木香里』　由利本荘市西目町沼田字新道下1020-1
TEL0184-32-1080　FAX0184-32-1081